

# 安全衛生の取り組み



## 基本方針

事故を起こさない、社員にケガをさせない  
安全衛生活動のレベルアップ

## 労働安全

### 安全推進体制

各拠点の責任者で安全衛生委員等を構成し、安全衛生に関する方針の立案、活動の推進、指導を継続し、安全衛生活動に取り組んでいます。

### 安全教育・研修の実施

#### ●安全大会

長野市内の家庭ごみを回収する環境部清掃グループにて、安全大会を開催しました。当社の過去の事故事例を紹介すると共に、当時策定した再発防止ルールについて事務局より説明を行い、安全意識の再確認を図りました。また、ドライブレコーダー映像を用いた交通KY（危険予知）を実施し、二班に分かれて事故リスクをクイズ形式で討論するなど、参加型の取り組みを行いました。さらに、社内のベストドライバーによる安全講話も実施し、日常の安全運転で心がけているポイントを共有しました。

#### ●外部講師による勉強会開催

外部から専門家を講師として招き、社内の有資格者を対象とした勉強会を開催しました。専門家による解説やデモンストレーションを通じて、機械操作の正しい手順や事故防止のポイントについて理解を深め、安全作業の重要性を再確認しました。

#### ●安全体感研修

工場の現場に従事する社員を中心とした「安全体感研修」を外部の研修施設にて実施しました。この研修は、職場での安全意識を高め、事故防止に向けた取り組みを強化することを目的としています。専門の講師による理論と実技の講義を通じて、安全に関する知識を深め、参加者は実際の危険な状況を体験しながら、安全行動の重要性を再認識しました。

#### ●交通安全の取り組み

交通事故の防止と安全意識の向上を目的として、様々な交通安全教育に取り組んでいます。ながらスマートフォンの危険性や雪道運転に関する交通安全ビデオの放映、交通ヒヤリハットマップの作成と社内周知、バック事故防止のための映像教育などを実施しました。また、交通事故当事者への再教育やトラック同乗指導者教育、OD式運転適性検査の結果に基づく指導を行い、安全運転の徹底に努めています。

#### ●リスクアセスメント勉強会

事故の未然防止を目的として、リスクアセスメントに関する勉強会を実施しています。「危険有害作業とは何か」「保護具の重要性」「リスクアセスメントとは」をテーマに複数回の勉強会を開催し、年間を通してリスクアセスメントへの理解を深めました。

### 日常業務における安全管理の取り組み

#### ●ドライブレコーダーの活用

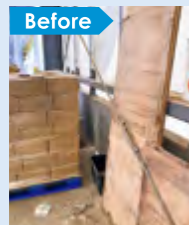
安全管理の一環として、ドライブレコーダーを積極的に活用しています。記録された映像を通じて運転手の安全意識の向上や危険運転の防止を図ると共に、事故やトラブル発生時には状況を正確に把握し、迅速な対応に役立っています。さらに、映像を活用した教育やフィードバックを行うことで運転マナーや運転技術の向上に繋がっています。

#### ●安全パトロール

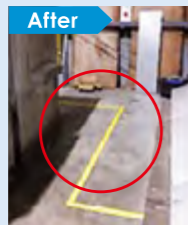
毎月実施している安全パトロールでは、安全かつ法令に則った作業が行われているかを確認しています。今年度はパトロールの実施機会を増やし、多くの現場で確認を行いました。指摘事項があった場合には進捗管理を行い、是正措置を徹底することで、問題の早期解決と再発防止に努めています。

2025年度指摘件数: 100件

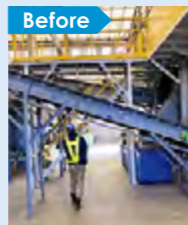
▶ 整理整頓、不安全行動、不安全状態を指摘しました



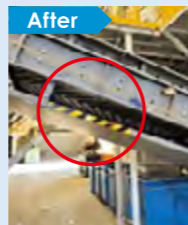
Before  
火災報知器周辺が片付いていない。



After  
整理をして表示を行い、動線を確認しました。



Before  
避難経路を横断するコンベアに気づきにくい。

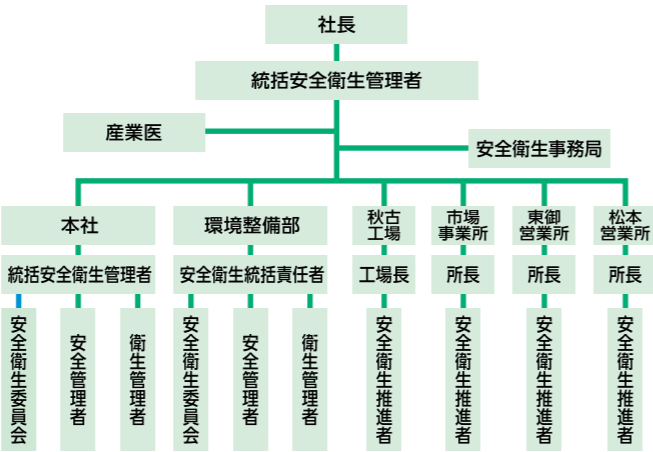


After  
注意喚起の表示を行った。

## 2025年度安全衛生スローガン

# 油断しない 慣れの先にはケガと事故 基本に戻って安全作業

最優秀賞：環境整備部 宮澤 泰



### 開催した勉強会

- 床上操作式クレーン勉強会
- 積載形トラッククレーン勉強会
- フォークリフト勉強会

### 年間安全表彰

事故削減及び事故防止の観点から評価を行い、最優秀賞・優秀賞を表彰しています。



● 市場事業所

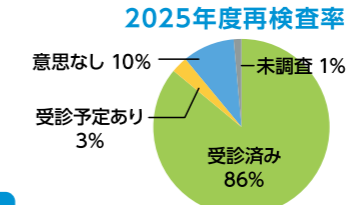


- 原料部
- 環境部 清掃グループ
- 環境整備部

## 労働衛生

### 健康経営優良法人2026 (中小規模法人部門) 認定

経済産業省及び日本健康会議が運営する健康経営優良法人認定制度において、健康診断再検査の推奨、ストレスチェック100%実施等の取り組みが評価され、健康経営優良法人2026 (中小規模法人部門) に認定されました。



### 当初掲げていた目標を達成!

2030年度までに再検査率80%目標 (SDGs重点取り組み事項)



### 健康づくりチャレンジ宣言

全国健康保険協会 長野支部の「健康づくりチャレンジ宣言」に登録し、心身共に元気な職場「健康企業」を目指しています。

### 活動内容

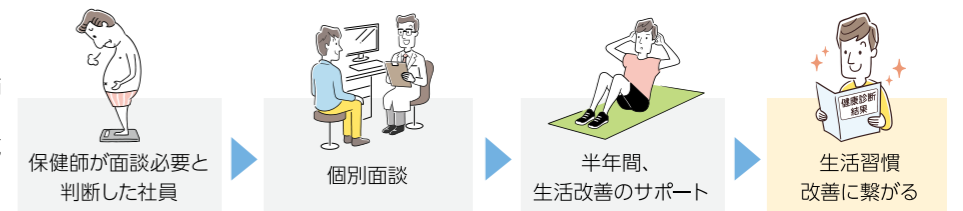
1. 社員の健康管理、健康増進の為の情報を、社内ツールを活用して発信
2. 定期健康診断の結果、要治療、要精密検査となった方への再受診を推奨

### 健康・医療に関する無料相談サービス



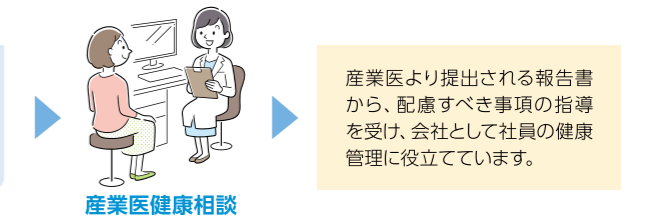
### 特定保健指導

生活習慣病の重症化を防ぐため、保健師による生活改善指導を実施しています。2025年度は、9月に34名を対象に実施しました。



### 産業医健康相談

- 長時間勤務の人
- メンタルも含めて不安なことがある人
- 健康診断の結果についてより深く知りたい人
- ケガ (労災等) からの職場復帰相談



### 病气入院補償制度

病气入院補償制度は、従業員が病気で入院した際に、経済面での給付金支給や精神面でのサポートを提供し、従業員の生活の安定と安心を支援する制度です。

### 立作業における身体的負担軽減装置の導入

長時間の立ち作業による足腰への負担軽減と、より快適に働ける職場環境の整備を目的として、アルケリス社製のサポートデバイス「スタビハーフ」及び「疲労軽減ジェルマット」を導入しました。「スタビハーフ」は、スネやヒザに体重を預けることで足腰への負担を分散するスタンディングレスト (立ち姿勢補助具)、「疲労軽減ジェルマット」は足裏への負担を和らげる専用マットとして活用しています。現在、複数の工場を導入し、立作業に伴う身体負担の軽減に取り組んでいます。

